

## 新最終処分場基本設計策定等業務委託評価基準

評価項目		評価内容	配点	
企業の実績	同種業務の実績	基本設計策定に係るもの	基本設計策定業務に係る同種業務実績（※1）の件数で評価する。	5
		地質調査に係るもの	地質調査業務に係る同種業務実績（※2）の件数で評価する。	5
配置予定技術者の技術力及び経験	管理技術者	技術者資格	基本設計策定業務に該当する専門資格（※3）を有するかどうかで評価する。	5
		従事期間	最終処分場部門に従事した期間で評価する。	5
		同種業務の実績	基本設計策定業務に係る同種業務実績（※1）の件数で評価する。	5
	照査技術者	技術者資格	基本設計策定業務に該当する専門資格（※3）を有するかどうかで評価する。	5
		従事期間	最終処分場部門に従事した期間で評価する。	5
		同種業務の実績	基本設計策定業務に係る同種業務実績（※1）の件数で評価する。	5
	主たる担当技術者（基本設計策定業務） 1名のみ記載すること	技術者資格	基本設計策定業務に該当する専門資格（※3）を有するかどうかで評価する。	5
		従事期間	最終処分場部門に従事した期間で評価する。	5
		同種業務の実績	基本設計策定業務に係る同種業務実績（※1）の件数で評価する。	5
	主たる担当技術者（地質調査業務） 1名のみ記載すること	技術者資格	地質調査業務に該当する専門資格（※4）を有するかどうかで評価する。	5
		従事期間	廃棄物処理部門に従事した期間で評価する。	5
		同種業務の実績	地質調査業務に係る同種業務実績（※2）の件数で評価する。	5
実施スケジュール・企画提案	業務内容に対する理解度	業務委託仕様書の内容を理解したうえで提案しているか。	10	
	資料作成能力	技術提案書全般について、的確な文章表現、作図等の創意工夫、重点箇所の整理方法等は分かりやすく、説得力があるか。	10	
	実施スケジュール・工程計画の的確性	提案されたスケジュールは適切かつ現実的な工程となっているか。作業が効率的、効果的に実施されるか。	10	
	企画立案	提案内容に実効性や実現性があるか。	10	
	独自性	仕様書に基づく提案のほか、独自性のある創意工夫がされた提案内容となっているか。	10	
特定テーマ	特定テーマ1	環境保全・生活衛生に配慮した施設設計 ・提案内容の着眼点や分析方法等が的確に示されている場合に評価する。 ・提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。	15	
	特定テーマ2	現地状況に配慮した地質調査 ・着眼点として現地の地形・地質状況が的確に示されている場合に評価する。 ・盛土材料の調査に現地の地質状況が的確に示されている場合に優位に評価する。	15	
プレゼンテーション	説明内容	説明内容の的確性、業務理解度及び技術提案の的確性が十分に説明されているか。	10	
	説明態度	説明の分かりやすさ、業務に対する識見、技術力及び意欲が強く感じられるか。	10	
	質疑応答	質問内容を的確に把握して、適切な回答がされているか。	10	
経済性	見積金額	見積金額及び積算内容に妥当性があるか。	80	
合 計			260	

※1 一般廃棄物最終処分場の建設に係る施設計画・設計業務

※2 廃棄物処理施設整備に係る地質調査業務

※3 技術士（衛生工学部門における廃棄物・資源循環、廃棄物管理、廃棄物管理計画、廃棄物処理）または技術士（総合技術監理部門の衛生工学における廃棄物・資源循環、廃棄物管理、廃棄物管理計画、廃棄物処理）

※4 技術士（応用理学部門における地質）または技術士（総合技術監理部門の応用理学における地質）